

事業番号	09 03 16	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	農業関係試験場費			担当課	部局	農政部	
					課・局・室	農業技術課	
総合5か年計画	プロジェクト	2-3-1 農山村産業クラスター形成プロジェクト 2-3-4 農山村産業クラスター形成プロジェクト 9-2-3 信州ブランド確立プロジェクト		E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	不明 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出					
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 ウ 農業の競争力強化					

1 事業の概要

目指す姿	生産現場からの要望に対応した新品種の育成、生産性・品質向上技術等の新技術開発に加え、地球温暖化等の中長期的な視点に立った課題に対応した新技術の開発を目指すとともに、基礎的な研究を実施することにより、今後の技術開発への発展を目指す。 成果目標：長野県農業関係試験研究推進計画(H25～29)の技術開発目標229技術達成(H29)		
現状(予算編成時)	県内農業の持続的な発展のためには、長野県オリジナル品種の開発、収益性の高い農業生産技術、環境にやさしい農業技術、地球温暖化対策技術等、生産現場の問題解決や要望に対応できる技術、中長期的展望に立った技術の開発が必至である。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 本県農業の発展のための課題解決には、本県の研究機関による技術開発が必要不可欠である。 (農業改良助長法 長野県食と農業農村振興計画)	
	県民との協働による実施:	実施中	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)						
	<ul style="list-style-type: none"> 農業関係試験研究推進計画の技術開発目標を55%推進させる。 県内農業生産に貢献する品種(実用栽培品種)を1品種開発する。 技術開発要望への対応として10課題選定する。 						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H28事業実績	H28 (当初)	H28 (決算)	H29 (当初)
		運営費	直接	農業関係試験場5場の効率的、効果的な運営。	98,516	218,277	200,648
		試験場の研究施設・機器の整備	直接	試験研究を遂行に必要な研究機器・設備の更新・導入。	13,098		10,724
		研究員の資質向上と知的財産の保護・活用	直接	研修等による研究員の資質向上と、開発した知的財産の保護・活用。	6,824	6,871	
		実用技術の開発に向けた基礎的研究の実施	直接	技術開発に必要な基礎となる78の研究課題を実施。	109,358	108,112	
		重点的・緊急的な技術開発研究の実施	直接	生産現場の課題解決、農業振興に役立つ実用的な技術開発を目指し、20課題を実施。	43,924	43,924	50,457
		国等の資金を活用した実用的な技術開発研究の実施	直接	新技術の開発を加速するため、外部資金を活用し、かつ、他の研究機関と連携して53課題を実施。(PJ)	172,396	125,794	153,340
	新規農業や資材等の実用性評価等の研究を実施	直接	本県農業の発展に寄与できる、民間団体等からの受託試験研究を実施。	57,677	40,130	57,653	
	農業関係試験場研究力強化事業	直接	11月補正(農業関係試験場研究力強化事業)を平成29年度予算へ未契約全額繰り越し。	0	0	0	
	合計			501,793	428,125	587,805	

事業コスト	区分(単位:千円)				成果目標の達成状況											
	予算額	前年度繰越	21,847	5,724	644,955	項目	H26末	H27末	H28			H29 目標				
		当初予算	436,741	501,793	587,805				目標	成果	達成状況					
		補正予算	△ 23,019	579,273					技術開発達成進捗率	16.10%	26.20%		55%	42.80%	未達成	100%
		合計(A)	435,569	1,086,790	1,232,760											
	Aの財源	一般財源	127,095	169,276	155,845	品種育成数	2品種	5品種	1品種	2品種	達成	2品種				
		県債	0	336,000	112,000											
		国庫支出金	124,310	407,569	99,200											
		その他	184,164	173,945	865,715											
	ト	決算額(B)	425,178	428,124		要望にもとづいた研究着手数	10課題	10品種	10課題	16課題	達成	10課題				
概算人員費	職員数(人)	179	179	179.00												
概算事業費(B(A)+C)	1,906,582	1,844,730	2,649,366													

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 研究推進計画(H25～29年)の4年目で、5年間の開発目標229課題のうち98課題が達成できた(42.8%)。ただ、計画の折り返しになり達成の見込みがなく中止した課題が11もあったことから、課題設定に際してはこれまで以上に検討を要することが明らかとなった。 酒米1品種、浸し用大豆1品種の計2品種を育成できた。 平成27年度に寄せられた要望事項に対し、16の研究課題を設定した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 「しあわせ信州創造プラン」の実現を支える「第2期長野県食と農業農村振興計画」の達成に向け、長野県農業関係試験研究推進計画に沿って事業を実施するほか、本県の技術力や豊かな自然環境、多様な農産物などを活かし、独創的な研究開発や生産技術の開発を進める。また、H27から開始した革新的な技術開発を推進するための多分野連携研究による技術開発を引き続き積極的に推進する。さらに、課題設定に向けたワーキンググループによる検討を進める。
--------------------	---